

会 議 録

会議名	辰野町文化財保護審議会（第3回）
開催日時	平成27年3月24日（火） 午後2時30分～午後5時00分
場所	町民会館 104号学習室
出席者	14名中 11名（審議委員8名、事務局3名）
会議次第	<ol style="list-style-type: none">1. 開会2. 会長あいさつ3. 教育長あいさつ4. 協議事項<ol style="list-style-type: none">(1) 文化財保護事業経過報告について(2) パトロール結果について(3) 「辰野町資料」について(4) 木造十一面観音立像収蔵庫改修について(5) 矢彦神社の修繕について(6) 小野のシダレグリ保存管理計画について5. その他6. 閉会 <p>※ 現地視察</p>
会議結果	<ol style="list-style-type: none">2. 会長あいさつ3. 教育長あいさつ4. 協議事項<ol style="list-style-type: none">(1) 文化財保護事業経過報告について<ol style="list-style-type: none">① 文化財保護審議会<ul style="list-style-type: none">・ 月1回の石造文化財の編集会議の実施・ 11/4 文化財パトロール・ 11/12 文化財保護研修会（塩尻市）・ 3/20 視察研修（群馬県）② 文化財保護活動<ul style="list-style-type: none">・ 11/4 県文化財パトロール・ 11/9 十一面観音説明会（信濃美術館）

会議結果

- ・ 11/26 十一面観音写真撮影
- ・ 12/2 明倫館文化庁視察
- ・ 12/7 月丘の森樹木医説明会
- ・ 12/15 十一面観音写真撮影
- ・ 12/19 十一面観音搬出
- ・ 1/16 雨沢耕地説明会（明倫館）
- ・ 1/26 文化財防火デー防火査察
- ・ 3/6 文化庁十一面観音視察

③埋蔵文化財発掘調査

- ・ 11/3 新町区文化祭遺物展示
- ・ 11/16 半平蔵遺跡試掘調査（世代間交流施設）
- ・ 11/26～28 丸山下遺跡立会い（個人住宅）
- ・ 12/1～12 矢沢西原遺跡立会い（個人住宅）
- ・ 1/6～7 仲組遺跡立会い（個人住宅）
- ・ 2/10～11 今村北畑遺跡立会い（防火水槽）
- ・ 2/12 前田遺跡試掘調査（体育館建設）

④小野宿問屋保存会

- ・ 月1回の定例公開の実施（11月迄）
- ・ 12/3 冬籠り作業
- ・ 12/28 松飾飾りつけ
- ・ 3/30 役員会（予定）

⑤辰野町石造物調査会

- ・ 月1回の公民館講座の案内役を実施（11月迄）
- ・ 10/23 下辰野・大城山再調査
- ・ 11/25 第15回上伊那郷土研究交流の集い（伊那市）
- ・ 1～2月 道祖神マップ作成班会（月2回）
- ・ 3/12 道祖神マップ刊行

⑥小野のシダレグリ自生地保全友の会

- ・ 毎月第2月曜日作業。（11月迄）
- ・ 3/12 総会

会議結果

(2) パトロール結果について

- ・ 竜東地区巡視報告

① 御陵塚とサワラ

- ・ サワラの枯枝について垂れ下がった枝の作業処理が終了し、樹木がすっきりしており樹勢も良い。塚上部にある旧標柱の撤去が必要。

② 見宗寺山門

- ・ 全般的に管理が行き届いている。車での事故防止。
車での事故防止。（山門に衝突しない工夫が必要）

③ 古城のケヤキ

- ・ 前回のパトロールで問題になった上部の枯枝等が切除されており、落下の危険回避ができています。ケヤキ2本の個体のうち、校舎側（南側）の樹木の傾きが気になるので時系列かつ数値的観測が必要。（方法を早急に決定し、実施したい。）

④ 山寺の毘沙門堂

- ・ 裏山の木々が屋根にかかっており、伐採が必要。
周囲の状態は概ね良好。

⑤ 荒神山のヒカリゴケ

- ・ 今回は時期的に確認しづらかったが、ヒカリゴケらしきものは確認できた。

⑥ 赤羽焼き窯

- ・ 焚口部の大きな穴の修復工事は終了したが、窯に数多くのひび割れがあり、危険な状態である。窯内部、周囲が雑然としており整理整頓清掃が必要。進入禁止ロープが張られているが、窯内部が危険な状態であるので進入禁止の看板も設置が必要。

(3) 「辰野町資料」について

- ・ 111、112の合併号を現在制作中。近日中に刊行する予定。

(4) 木造十一面観音立像収蔵庫改修について

- ・ 改修工事が終了し、審議会にて視察を実施。

(5) 矢彦神社の修繕について

- ・ 県の補助金も受けながら平成27～31年度にかけて修繕を行う予定。
来年度は神楽殿の屋根、梁修繕、拝殿の屋根、右回廊基礎修繕の設計を実施予定。

(6) 小野のシダレグリ保存管理計画について

- ・ 保存管理計画を策定予定。
策定後はその手順に沿って保存管理を実施する事が出来る。

5. その他

- ・ 門前大橋のナラの木について、耕地から切りたいとの要望があった。樹勢は良いが、枝が道路へ出ているため事故防止の観点から切ったほうが良いのではということである。まずは橋の上に張り出した枝を切ることが先決か。

6. 閉会

・ 現地視察

- ・ 木造十一面観音立像収蔵庫
- ・ 文化財調査センター（宇治家流出文書、小野家文書、他）